



夏季死亡災害ゼロ101日運動通信

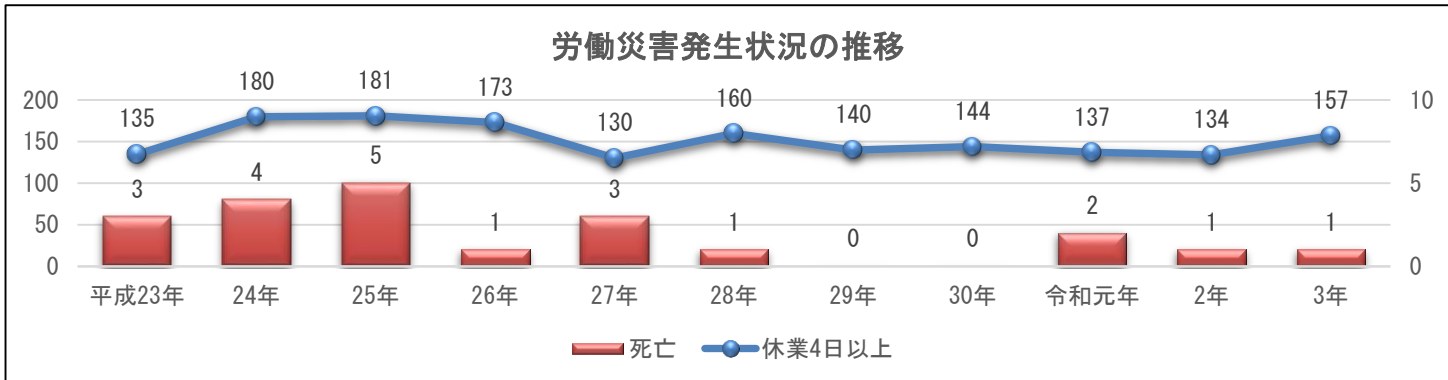
【運動期間：令和4年6月1日～令和4年9月9日】

令和4年
5月号

令和3年の労働災害発生状況が確定しました

令和3年に発生した労働災害による死傷者は157人となり、令和2年と比較して+23人(+17.2%)となりました。死亡労働災害は1件発生し、令和2年と同数となっています。

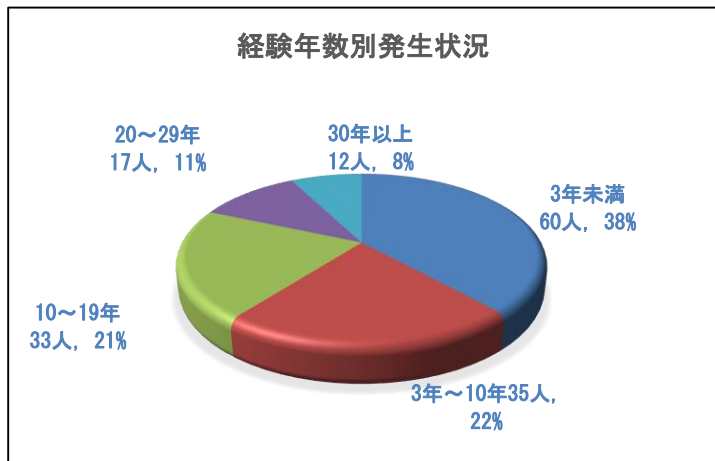
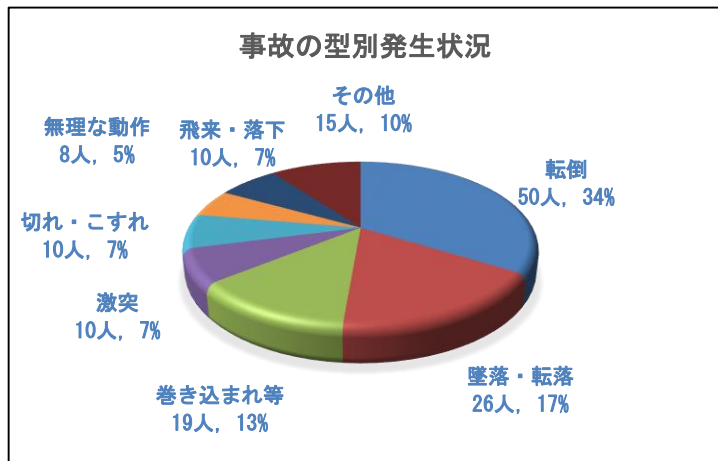
運輸交通業、農林業、畜産業、その他の業種は減少しましたが、製造業、建設業、商業、通信業、接客娯楽業は増加となりました。保健衛生業は同数ですが、当該業種のうち、社会福祉施設については減少となりました。



事故の型別では、転倒災害が最多となっておりますが、死亡災害や後遺障害を伴いやすい「墜落・転落」、「はさまれ・巻き込まれ」も多く発生しております。

経験年数別では、経験10年未満が6割となっております。なお、年齢別では、50歳以上が94人となり、約6割を占めています。

また、熱中症による休業4日以上の被災者は1人で、冬季特有災害による休業4日以上の被災者は21人で、うち15人が凍結路面による転倒災害でした。



転倒災害のうち、業種別では商業が最も多く17件発生しており、次いで製造業が10件となっています。また、中高年齢層の割合が高く、50歳以上が全体の7割以上を占めております。

